

第9回・温泉観光実践士養成講座の開催要項

温泉観光実践士養成講座実行委員会・温泉観光実践士協会

【開催の趣旨】

温泉観光実践士養成講座実行委員会では、「温泉の正しい理解、温泉観光地の活性化に関する人材の育成」を意図して、大阪会場では、2009年7月に第1回「温泉観光実践士養成講座」を開催し、今年のと歌山開催で9年目を迎えました。本講座は主に実践面を重視した講座であり、平易な講義によって、温泉を正しく理解した上で、温泉観光地の振興・活性化に寄与する人材を育成したいと考えます。主な科目は「温泉地の歴史」「温泉地と文学」「温泉」「温泉旅館の経営」などで、第5回からは「温泉地と旅行企画」、第6回は新たに「温泉施設の経営」を開講し、第7回は科目と講師の一部入れ替えを行い、そして、第8回は特別ゲスト、第9回は会場を大阪からと歌山に移し、新たに「温泉と美容」を開講し、一層の充実を図っております。

温泉観光実践士養成講座実行委員会では、日本を代表する観光資源である温泉資源が有効に利用され、正しく活用されることで、いままで以上に温泉と温泉地が広く国民に愛され、さらにはONSENとして外国人にも親しく利用されることを願ってやみません。

本講座では、全講義受講生に対して、温泉観光実践士養成講座実行委員会所定の「温泉観光実践士」の認定証を発行し、3回以上は「温泉観光管理士」、5回以上は「温泉観光診断士」、7回以上は「温泉観光管理診断士」、10回以上は「温泉観光永世診断士」、新たに15回以上は「温泉観光カリスマ」の認定証を発行致します。

ところで、温泉観光実践士の名称ですが、通称「温泉TOP」とします。つまり「温泉トップ」と呼びます。Tは「ツーリズム Tourism 観光事業」、Oは「オーガナイザー Organizer 組織者、世話人、まとめ役」、Pは「プライオリティ Priority (時間・順序が)前[先]であること」の意味で、言い換えれば、「温泉観光事業を先に進める世話役」となります。

【講師の紹介】(発表順)

- ①樽井由紀：担当科目(温泉地の歴史) 大阪観大学観光学研究所学外研究員。
- ②山路茂則：担当科目(温泉地と文学) 観光学研究所学外研究員。
- ③高垣 聡：担当科目(温泉の定義と分類、温泉の成分と泉質・効果) 観光学研究所学外研究員。
- ④中村源吾・西口正敏：担当科目(温泉施設の経営) 花山温泉(と歌山市)。
- ⑤杉ちづる：担当科目(温泉と美容) おしゃれはうす ちづる美容室オーナー。
- ⑥高橋祐次：担当科目(温泉と入湯税) 観光学研究所学外研究員。
- ⑦浦 達雄：担当科目(温泉旅館の経営) 九州産業大学商学部観光産業学科教授。
- ⑧崎本武志：担当科目(温泉地と旅行企画) 江戸川大学社会学部准教授。

【開催日時と講義内容】

月日	内訳	時間割	テーマ	講師
2017年 7月1日 土曜日	1日目 受付	09:15-09:45		
	開講式	09:45-10:00	開講の辞	実行委員会
	講義①	10:00-11:00	①温泉地の歴史	樽井由紀
	講義②	11:10-12:10	②温泉地と文学	山路茂則
	昼休み	12:10-13:10	昼休み	
	講義③	13:10-14:10	③温泉の定義と分類	高垣 聡
	講義④	14:20-15:20	④温泉の成分と泉質・効果	高垣 聡
	講義⑤	15:30-16:30	⑤温泉施設の経営	中村源吾・西口正敏
	特別ゲスト	16:00-16:30	50年	中村源吾
	諸連絡	16:30-16:40	諸連絡	実行委員会
	ツアー	16:40-17:40	源泉見学など	花山温泉
	懇親会	19:00-20:30	懇親会(花山温泉)	
2017年 7月2日 日曜日	講義⑥	10:00-11:00	⑥温泉と入湯税	高橋祐次
	講義⑦	11:10-12:10	⑦温泉と美容	杉 ちずる
	昼休み	12:10-13:10	昼休み	
	講義⑧	13:10-14:10	⑧温泉地の活性化	浦 達雄
	講義⑨	14:20-15:20	⑨温泉地と旅行企画	崎本武志
	課題	15:20-15:50	レポート作成	実行委員会
	閉講式	15:50-16:10	認定証授与	実行委員会

【開催場所】

花山温泉薬師の湯：〒640-8303 和歌山県和歌山市鳴神 574 (JR和歌山駅下車)

TEL：073-471-3277 FAX：073-471-6467

【受講定員】

受講定員は60人(会場の都合)。宿泊は36人(1部屋は3～4人)(先着順)。個室対応は出来ませんので、市内のビジネスホテルをご利用下さい。9時、和歌山駅東口から送迎バスを出します。

【受講料】

受講料は1万円(会場費・資料代・記念タオル代込み)。なお、1科目受講は3,000円、その後、1科目当たり1,000円追加となります。

宿泊費(1泊2食・税込み)は1万円+150円(入湯税)、宿泊しないで懇親会に参加する方は7,000円(税込み)で、2次会の費用は実行委員会の費用から捻出します。

それから、両日共、昼食(弁当・ペットボトル)が必要な方には、1,000円/1日でご用意致します。

【申込方法】

郵便局から下記の口座に振込後、「受講申込書」を郵送またはFAXにてお送り下さい。

振込先：口座番号 「[00930-8-155940] 加入者名[花山温泉]

振込人住所氏名〔住所・氏名・電話番号〕（郵便局備え付けの振込用紙で振り込んで下さい）

振込期限：（宿泊の場合） 2017年6月14日(水)

（日帰りの場合） 2017年6月21日(水)

※宿泊先に部屋があれば、申し込みが遅れてもOKです。

申込書送付先：〒640-8303 和歌山市鳴神 574 花山温泉薬師の湯

TEL：073-471-3277 FAX：073-471-6467

※「領収書」につきましては、振込金受領証をもってかえさせていただきます。一旦振り込まれた料金の払い戻しは、原則出来ませんので、ご留意下さい。